

支援プログラム【認知・行動WG】

対象児	小学 1~3年生	小学 4~6年生	中学生・高校生
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードを見て、何のカードが考えながら、認知力の向上につなげていく。 ・しりとりのルールを理解し、適した行動につなげられるように取り組んでいく。 		
支援内容	<p>活動名: 絵カードしりとり</p> <p>① 導入: 参加児童に、絵カードを見てもらい、どのようなカードがあるか理解をしてもらう（動物、食べ物等）。</p> <p>ある程度見たら、数種類のカードを選び、何のカードか答えてもらう。</p> <p>② ルールの提示: やり方を説明し、支援員が実際に絵カードを使用して、しりとりをやってみせる。 (しりとりの途中では、絵カードが何を貼られているか言葉で言わないように注意する。)</p> <p>③ 実施: a. 最初のお題は、支援員が提示し、黒板に貼る。 b. 参加児童の1人目は、最初のお題カードを見て、お題が何か考え、しりとりになるように絵カードを選び貼っていく。 c. 2人目は、最初の絵カードと2人目の絵カードを見て、同じく考え、しりとりになるように貼っていく。 d. 3人目以降も、上記のようにしりとりを続け、参加者全員に回るまで行っていく。 (ルールの理解が難しい等支援が必要な児童には、支援員が付き、一緒に行う。) e. 全員が終わると、しりとりになっているのか、最初の絵カードから確認行い、終了。</p>		
WG メンバー	大田・牟田・中尾		